

理事会だより

10月29日（火）第4回理事会が相模原市民会館で開催されました。

4件の議案が提案され、2件の協議事項、10件の報告がされました。第2号議案の令和7年度配分金見積単価基準の改定では、最低配分金単価は、神奈川県最低賃金である1,162円に合わせて引き上げる提案がされ、承認されました。個別職種に関しても引き上げされます。他に、第1号議案・令和6年度収支補正予算（第1号）、第3号議案・嘱託

職員就業規則の一部改正、第4号議案・臨時職員及び非常勤職員就業規則の一部改正が審議され、承認されました。協議事項では「新たな契約方法」の対応と、令和7年度事業計画（案）が協議されました。報告事項では、「地区班のあり方」のほかに、事業・会員拡大活動報告や、シニア女性セミナーの結果報告、令和6年9月末日現在の事故発生状況などの報告がされました。

Smile to Smile 登録相談会実施中！

このたび、令和7年4月発送（令和7年3月就業分）をもって、配分金明細書の郵送による通知を廃止し、Smile to Smileを活用したデジタル通知に移行させていただくことになりました。情報端末をお持ちでSmile to Smileに登録した会員は、時間と場所を選ばず情報の閲覧が可能となります。

Smile to Smileの登録は簡単です！

パソコンまたはスマートフォンから登録するだけで利用を開始できます。昨年10月より中央事務所、南事務所、緑事務所の3事務所で、登録相談会を行っており、現在までに多くの方が相談会を利用して登録を完了されています。すでに利用を開始された会員の皆様からは「便利で使いやすい」と好評をいただいています。

「操作が難しそう」「一度挑戦したけど諦めた」とお感じの方もご安心ください。Smile to Smileの登録は専門的な知識が必要ではありません。短時間の説明を受ければ、簡単に操作をマスターできます。また、スマホ操作に不安がある方でも、日常的に電話やLINEが使われている方には容易に理解することができます。それでも、難しいという方は相

談会で丁寧にサポートします。

まだ登録がお済みでない方は、ぜひ登録相談会をご利用ください。登録を通じて、より便利で快適なサービスをご体感いただければ幸いです。

本号同封のチラシに相談会の日程が掲載されていますので、ご参加できる日時を確認し、記載の連絡先へお電話でお申込みください。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



Smile to Smile 登録相談会の状況

薪販売の新商品(コロ薪)

薪販売事業に新商品【コロ薪】が加わりました。

コロ薪とは、木材を薪の規格の長さに切断した際にできる木塊やブロックのことです。通常の薪より短く小さいので、ご家庭の薪ストーブや自家用のピザ窯に使用できます。

- 価格・600円/袋
- 内容量・300袋（画像を参考下さい）
※薪の種類は広葉樹のみとなります。
- 受け渡し場所・各事務所および連絡所

※通常、商品は受注後10日以内に受け渡し場所に届けますが、在庫切れの場合は別途ご相談とさせていただきます。



ブロックと比べてもボリュームがあります。ポリエチレン袋に入れて販売しています。

第3回 シルバーまつりが開催

地域住民とのふれあいを目的とした「シルバーまつり」が11月10日（日）南区の南新町公園において、午前10時に清水薫理事長による開催宣言が発せられ、午後2時まで行われました。

天候はあいにくの空模様でしたが特に野菜販売では、人出が多く一部品切れが出るほどにぎわっていました。他に子ども遊び広場（輪投げ、パターミニゴルフ、ダーツ）、飲食コーナー、フリーマーケット

ト（古着、古本、日用品、アクセサリ、雑貨ほか）等々の参加出品・出店されている中で、会場の品々を吟味しながら楽しまれている様子が垣間見られました。和太鼓の演奏も途中にあり、まつりの雰囲気盛り上げていました。

午後1時からビンゴ大会が行われ、定刻に終了となりました。シルバーまつり実行委員の皆様、お疲れ様でした。（松本）



第8回 会員演芸会が開催

11月29日（金）の午後12時30分から、サン・エールさがみはらにて、演芸会実行委員会主催の第8回会員演芸会が開催されました。今回は唄、舞踊、民謡、詩吟、銭太鼓、ギターやハーモニカなどの楽器演奏など多岐にわたる演目を、35組の参加者が披露されていました。

出演者の皆さんが、日頃の練習成果を存分に発揮された一日になったかと思います。

観客席からは万雷の拍手と声援が上がっており、大いに盛り上がっていました。最後に全員による「ふるさと」を合唱して盛況のうちに終了しました。（山口）



新任理事紹介(中央ブロック、南ブロック)

中央ブロック

田中 恵一 (組織部会)



田中恵一理事は、シルバーに入会してから6年間、除草や草刈り作業を行う12人のグループに所属して、民間企業や個人宅、市の施設での業務に従事してきた経験を持ちます。リーダー、メンバーにも恵まれ、仕事に対するやりがいを感じながら、体力と健康の向上も図っており、2年間にわたって地区長、安全管理委員としても活動されました。

今回、理事就任にあたっては、地域ブロックの会

員がより活動しやすい環境を整えることを目指し、会員の意見を部会に反映させ、会員の多様な経験を活かせるようにしていきたいと話されていました。

趣味の面では、50年にわたり登山とスキーを続け、北アルプスや八ヶ岳、上越国境方面での縦走を楽しむ一方で、2月から3月にかけて雪山への登山も行っています。スキーにおいては、越後湯沢を拠点に毎年訪れており、今年はスキーで怪我を負いながらも、熟練者レベルの腕前を発揮してシーズン中に5から6か所のエリアで滑走を楽しんでいると話されていました。

前職でのキャリアやスキルを活かし、シルバー人材センターの発展に尽力する意気込みを示されていました。(山川)

南ブロック

福田 嘉男 (組織部会)



福田嘉男理事は平成24年1月に入会し、12年になります。経歴は班長、地区長から理事を務めました。一度、理事の任期を終えて地区長を務めていましたが、改めて理事の推薦を受け南ブロックの会員代表理事に選任されました。理事会専門部会は組織部会に所属することになり

ました。人生100年時代と言われ、同年代の会員が集う当シルバー組織の活性化、急速に動いているDX(デジタルトランスフォーメーション)、AI(人工知能)等のデジタル技術を使用して社会変化が起こる時勢に対応できるための一助になればと思っています。

趣味は、「カラオケ」や「散策会」に参加して楽しんでいます。

福田嘉男理事のモットーは『死ぬまで青春』です。(松本)

南ブロック

武田 栄子 (組織部会)



武田栄子理事は、シルバー人材センターに入会して3年目です。刃物研ぎの受付やホームセンターのユニディでの花・植木への水遣り、個人宅での家事手伝い(主に夕飯作り)などをされてきました。今も2軒の一般家庭へ夕飯作りに週1回行かれてい

るそうです。この度、南ブロックの会員代表理事に選任されました。

理事会専門部会は組織部会に所属されており、「諸先輩方にご指導を仰ぎながら、私なりに少しでも女性会員拡大、福利厚生、地域活動等にお役に立てればと思います」と言っていました。

趣味は手芸です。「お手製のマスク(500枚)、書類入れ手提げ袋、幼児・児童向け小物入れ等々を作ってきました。製作中は気が和み楽しいです」と言っていました。(松本)

中央ブロックと緑ブロックで、会員旅行が行われました

中央ブロックと緑ブロックで会員旅行が行われました。

中央ブロックは11月27日(水)に行われ、40人が参加しました。菊満開の三島楽寿園と伊豆フルーツパークでのみかん狩りを目的に行われました。



緑ブロックは、38人が参加し、11月20日(水)に実施され、秩父神社と長瀨ライン下りと岩畳と一緒に紅葉鑑賞を行いました。

各ブロックの福利厚生委員の皆様、お疲れさまでした。



いきがいの仲間たち

日常の英会話指導に就業【南ブロック】

天ぷら店「ほり井」(相模大野駅南口徒歩2分)に赴き、日常の英会話を個人指導されている Atkinson (アトキンソン) さん取材しました。

アトキンソンさんはカナダ出身です。令和6年8月にシルバー会員に入会され、元英会話学校講師の経験を活かした職を希望していました。シルバー人材センター南事務所掲示板に生徒募集ポスターを掲示したところ、ポスターを見て応募したのが堀井さんでした。この10月から令和7年3月31日まで、月2回1時間の英会話レッスンを学びます。カナダ圏の英語は米語圏と英語圏との間位とのことで、イントネーションに違いがあるそうです。

日常の出来事、ニュース、話題、旅行等々を先生と生徒さんとのコミュニケーションを楽しみながら英会話を学ばれている様子を拝聴し、感動しました。

趣味は写真、絵画鑑賞などで、特に光の陰影に興味

を持っています。日本画家の田中一村(本名:田中孝。50歳で沖縄大島に単身移住。)の作品が好きで、東京都美術館にて開催されていた田中一村展を観覧されたそうです。

ご協力、ありがとうございました。(松本)



アトキンソンさんと堀井さん

ロイヤルホームセンター灯油販売所で就業【緑ブロック】

相模原市緑区西橋本にあるロイヤルホームセンターの灯油販売所で就業している山本さんと佐藤さん取材しました。

就業内容は灯油販売所での灯油の販売です。お客様がレジで購入された灯油券を受け取り、お客様が持参したポリタンクに、灯油券に記載された容量分の灯油を給油機から入れ、キャップをしっかりと締めて手渡します。その後、お客様はポリタンクを受け取って、備え付けの台車に乗せて自分の車に戻っていきます。持参するポリタンクは1個から、多くて5個程度だそうです。ちなみに、取材時の価格は18Lが2,088円です。

就業期間は11月8日から3月23日まで、午前9時から午後5時30分の勤務です。作業は1チーム2人で、午前と午後に分けて行きます。

趣味についてお聞きすると、山本さんは150坪の畑を所有しており、キュウリ、トマト、ナス、カボチャ、サツマイモ、白菜などの夏野菜を栽培しているとのこと。収穫した野菜は自家消費するほか、近所にも配っているそうです。野菜作りは楽しいと話して

いました。

佐藤さんは、以前はドライブや模型作りが趣味でしたが、今はテレビを見るのが好きだそうです。特にNetflixで刑事ものを観るのが好きで、その中でもアニメの『名探偵コナン』にはまっています。人間性を追及するストーリーが面白く、個々のキャラクターがどう生きているのかを見るのが楽しみだと言っていました。(山口)



山本さんと佐藤さん

田名こどもセンターの児童クラブで就業【中央ブロック】

田名こどもセンターの児童クラブに就業する小堀さんと栗山さん取材しました。

児童クラブは保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校低学年（1から3年）児童の健全な育成を図るための施設で昭和41年度小学校内に設置された「留守家庭児童ホーム」がスタートです。

小堀さんは昨年の12月からの就業で、栗山さんは11月からの就業です。シフト勤務で就業されているとのこと。

必要に応じて子供たちを学校へ迎えに行き、人数の確認を行います。その後は、クラブにいる支援員さんのサポートをします。1年生から3年生が主で普段は60人前後の児童がいます。

就業当初は名前を覚えるのが難しかったそうです。その年度によって大変さが違いますが、中には動きの激しい子供もいて指示が通りにくくて大変で、例えば人形劇などは10分しか集中が持たず、落ち着きがなくなる子供もいるそうです。

昼食やおやつの際に雑巾の絞り方を教えたら上手になったときや、ミカンの皮むきができるようになったときに喜びを感じます。まずはけがをさせないことに注意しながら就業しています。

小堀さんは本を読むことが好きです。ジャンルは問わないそうです。栗山さんはコーラスが趣味でソロレッスンを土日にされ、パソコンで仕事の資料作りもされるそうです。

お忙しいところ取材にご協力いただきありがとうございました。（小林）



小堀さんと栗山さん

【安全管理委員会からのお知らせ】

【就業会員の事故発生状況】

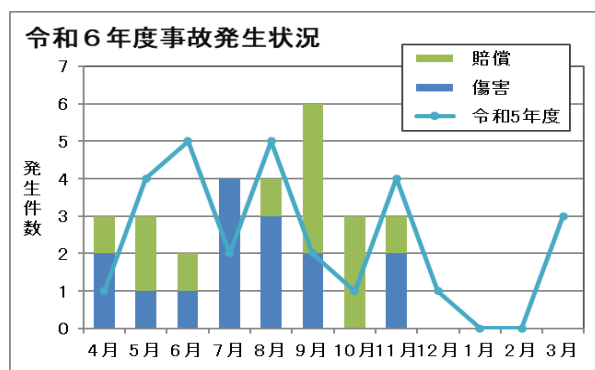
11月末時点の今年度発生累積件数は28件となり、昨年度同月（24件）を上回る発生状況となっております。

9月以降の傷害事故は、熱中症、自転車通勤中の転倒による負傷などの計4件、賠償事故は、除草作業時の飛散防止シート不使用による石飛、車両運行中の道路標識への接触、ゴルフクラブ清掃中のバッグ転倒によるクラブの損傷などの計8件が発生しています。

いずれも主には安全配慮不足によって発生しています。今一度、作業前に十分に体調や作業現場や周辺を確認し、細心の注意で事故の未然防止に努めていただきますようお願いいたします。

【令和6年度 就業現場の安全巡回結果報告】

就業事故防止活動の一環として、安全管理対策員による安全巡回を6月から10月末の間で実施しました。厳しい猛暑が続いた中、安全管理対策員および就業会員の皆様におかれましては、安全巡回へのご理解ご協力、たいへんありがとうございました。安全巡回を通して、事故を起こさないための守るべきルールや注意点についてご理解いただけたかと思えます。今後も事故防止のために、一人ひとりが安全意識を強く持ち、作業を進めていただくようお願いいたします。



【令和6年度 高齢ドライバー安全運転教室のご案内】

令和7年3月に高齢ドライバー安全運転教室を開催します。高齢ドライバーの安全運転をテーマに危険予知訓練や講話を予定しております。会員の皆様の積極的な参加をお願いいたします。

中央：3月7日（金）／南：3月14日（金）／緑：3月18日（火）

※詳細は、折込みの“募集チラシ”をご覧ください。

各種講習会が開催

植木講習会

今年の植木講習会の後期日程は、10月23日（水）と24日（木）の2日間、（株）植藤が所有する松林で開催されました。

今回の講習は、19名が参加され庭木剪定技術向上とリーダー候補の育成を目的に実施されました。

中央11名、南5名、緑3名が参加しました。講師は（株）植藤の石川先生で、参加者について「筋が良い受講者もいるので学んだ技術を就業で活かせることを期待しています」とコメントされていました。（山川）



座間市（株）植藤松林にて

草刈機械操作講習会

今年は10月16日（水）と17日（木）の両日に淵野辺公園で開催されました。（参加者13名）

株式会社ニッカリ東日本営業所長の斉藤氏を講師に迎え、1日目の午前中は、銀河アリーナ2階会議室にて、映像・資料等を交えながら安全就業に向けての取組み、草刈機の取り扱いに関する技能及び知識について学びました。

1日目の午後と2日目は、淵野辺公園にて実習を主体に、草刈機械の各部の点検からエンジン始動までの手順、作業を始める前の注意点、草刈作業の基本姿勢と安全確認等の指導を受け、草刈機操作の技能実習と評価が行われました。

今回の受講者で草刈機を扱ったことがある方と無い

方は、7対3でした。

講習を受けられ、更なる習熟を重ねられ、より安全に就業されることを期待したいと思います。（松本）



淵野辺公園にて

中央・緑ブロックで女子会を開催

中央ブロックと緑ブロックにて女子会が開催されました。

中央ブロックは11月7日（木）に中央事務所の大会議室にて、村山千佳子会員を講師にお迎えし、開催されました。筆跡心理学「改めて文字を学ぼう」と題し、自分の名前を書き文字の書き方から性格や健康具合などが分かり、文字を変えることによって、「人生をアップさせる6つのポイント」につながる話をされました。7人の参加者の皆さんは、興味深くお話を聞いていました。

緑ブロックは10月31日（木）に城山総合事務所2階B会議室で、相模原健康づくり普及委員代表でもある松山トシ子さんをお迎えして開催されました。こちらは、「ストレッチで身体をほぐしましょう！！」と題し、健康な体づくりを心がけるためにストレッチを学ぶ内容でした。当日は13名が参加され、適度に汗を流す運動で、日頃の生活にストレッチを取り入れたいと思わせるような内容でした。

当センターでは、女性の懇親会（女子会）を実施しています。会報などで、情報を掲載しますので、ご確認ください。（小林）

中央ブロックの様子



緑ブロックの様子





めぐり会いの広場



お仕事情報

センターのホームページに、最新お仕事情報!!
を掲載しております。

スマホで表紙のQRコードを読み取りアクセ
スすればご覧になれます。

ご希望の仕事がございましたら、各事務所連絡
先にお気軽にご連絡ください。お待ちしております!

※1月の配分金支払日は**1月20日(月)**です。
ご注意ください。

「シルバーの日」活動報告!

シルバー人材センター事業協会の事業普及啓発
促進月間に合わせ、当センターでも、各地区・班で
駅前や公園等の一斉美化奉仕活動を行いました。中
央・南・緑の36地区で368名の参加者にご協力
をいただきました(10月31日付)。

活動内容は、主に駅周辺及び公園などの公共施設
周辺の清掃・ゴミ拾い・除草・ボールペンの配布な
どで、約2時間の活動でした。

シルバー人材センターの奉仕精神と広報に大き
く貢献できたのではないのでしょうか。皆さんお疲れ
さまでした。

☎ 各事務所連絡先

- <事務局・中央事務所>042(754)1177
- <南事務所>042(745)2158
- <緑事務所>042(783)1313
- <津久井連絡所>042(780)1872
- <相模湖連絡所>042(684)3126
- <藤野連絡所>042(686)6505

読者投稿作品

川柳

渋滞の行列

トイレまで続き

何事か覗いてみたい

人ばかり

夕焼けを眺め

故郷をなつかしむ

薬局のレシート

この頃よく溜まる

田名 畠山 義喜

めぐり会いの広場に毎回ご
応募いただき、誠にありがと
うございます。

めぐり会いの広場では、

「川柳」「私の趣味」など題材
は自由です。原稿をお待ちし
ています。はがきでもFAX
でも結構ですので、事務局ま
でお送りください。

次号は4月号ですので、2
月末日までご送付いただけ
らうれしいです。

編集委員一同

編集後記

六五歳以上の高齢者のみで暮ら
す山あいの集落を限界集落と呼び
ます。日本には約五二〇〇の限界
集落が存在し、そこに住む人々の
言葉に「行政などあてにできない、
自主、自立、協同、共助が我々の
こころである」と言います。たく
ましい生き方が現代社会に生きる
私たちに多くの教訓を与えてく
れます。

一方、シルバー人材センターの
基本理念も「自主・自立、共働・
共助」です。この理念が誰によっ
て提唱されたかは存じ上げません
が、日本の哲学者西田幾多郎が個
人の自主性と自立心を重視し、社
会全体の協力と助け合いが国の発
展に繋がると考察したことから、
彼の思想が影響を与えた可能性が
あります。

現代社会において、この理念は
しばしば見失われがちですが、特
に高齢化が進む今、これらの価値
観はますます重要となっていま
す。

シルバー人材センターの基本理
念を再認識し実践することが、高
齢者の社会参加を促進し、地域社
会の活性化に繋がることが新年に
祈ります。

編集委員 山川